

# ため池ハザードマップ

(西丹羽第1ため池・西丹羽第2ため池・第3助石沢川ため池)



## せたな町

〒049-4592 北海道久遠郡せたな町北檜山区徳島 63-1  
TEL 0137-84-5111 FAX 0137-84-4657  
<https://www.town.setana.lg.jp/>

## ため池ハザードマップとは

ため池ハザードマップとは、老朽化の進行や局地的な大雨、大規模な地震の発生などにより、ため池が決壊するなどして浸水が想定される区域とその深さを示した地図のことです。  
このハザードマップにおいては、3つのため池の浸水範囲が設定されています。大雨や地震の発生に備え、浸水する範囲を把握しておきましょう。  
なお、地図に示した区域以外のところも、場合によっては浸水することがありますので、注意しましょう。



### 避難をするときの注意点

**浸水の中の避難は、とても危険です!!**

#### 動きやすく安全な格好で!

避難をするときは、動きやすく安全な服装にしましょう。ヘルメットや防災ずきんで頭を保護しましょう。靴はひもで締められる底の厚い運動靴を。長靴は浸水が深いと中に水がたまるため、動きにくくなります。素足は厳禁です!



#### 歩ける深さに注意!

歩行可能な水深は、ひざの高さくらい(約50cm)です。水の流れが速ければ、20cm程度でも要注意です!無理をせず、高所で救助を待ちましょう。



#### 足元に注意する!

水面下には、マンホールや側溝などの危険があるため、長い棒を杖代わりに突き、確認しながら進みましょう。



#### 車での避難は控えて

車での避難は、緊急車両の通行の妨げになるほか、交通渋滞を招きます。また、浸水した場合、水圧でドアが開かなくなる危険もあります。



## 大雨に関する情報について

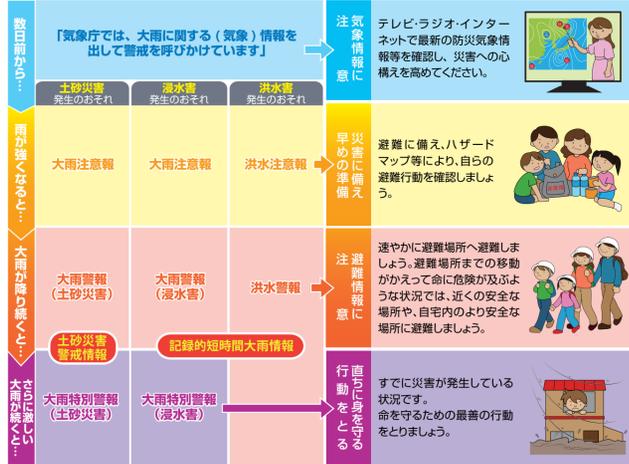
### 雨の降り方と強さ

雨量や雨の強さを表す用語がどの程度の雨の降り方かを知っておきましょう。

1時間雨量	10~20mm	20~30mm	30~50mm	50~80mm	80mm以上
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
降り方のイメージ	ザーザーと降る雨	どしゃ降りの雨	バケツをひっくり返したような雨	滝のように降る雨	息苦しくなるような圧迫感がある雨
浸水害・洪水害の発生状況	この程度の雨でも長く続く災害が発生するおそれがあるため注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれる	下水管から雨水があふれる	マンホールから水が噴出する	大規模な災害の発生するおそれがあるため注意が必要
土砂災害の発生状況	小規模のかけ崩れが始まる	かけ崩れ、地すべりが起きやすい	土石流が起きやすい		

### 気象庁が発表する情報

災害の発生するおそれがあると予想したとき、警報や注意報を発表して災害に対する警戒や注意を呼びかけます。



## 大雨・強風に備えよう

- 避難場所や避難経路を確認しましょう。日頃からハザードマップを見ておきましょう。
- 防災グッズを点検しましょう。非常持出品、非常備蓄品を定期的に確認しましょう。
- 家の点検・整備をしましょう。
  - テレビアンテナはしっかり固定しましょう。
  - 壁に亀裂や腐食、浮いた部分がないかを確認しましょう。
  - 網戸が強風で飛ばないようにしましょう。
  - トタンのめくれを確認しましょう。
  - 網戸が強風で飛ばないようにしましょう。
  - 灯油タンクをしっかりと固定しましょう。
  - プロパンガスのボンベをしっかりと固定しましょう。
  - 塀のひび割れや傾きを確認しましょう。
  - 排水溝の水はけをよくしましょう。

### 危険が近づいてきたら...

- 気象情報を確認しましょう。
- 強風時は窓ガラスにガムテープを貼りましょう。
- 外出は控えましょう。
- 植木などは室内に入れましょう。
- 大雨のときは貴重品を2階に置きましょう。

### 電巻注意情報が発表されたら...

電巻注意情報が発表されたときや、電巻のきざしを発見したら身を守る行動をとりましょう。

**電巻のきざし**

- 急に冷たい風が吹いてきた
- 真っ黒い雲が近づいてきた
- 雷の音が聞こえてきた

**屋内では...**

- 窓やカーテンを開けて窓から離れる。大きなガラス窓の下や周囲は大変危険。
- 家の1階の窓のない部屋に移動する。
- 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

**屋外にいたら...**

- 頑丈な建物の中へ避難する。
- 避難できないときは物陰に入って身を小さくする。
- ジャケットが開いていたら閉める。
- 物置や車庫・プレハブ(仮設建築物)への避難は危険!

## 避難施設

以下の表では、**K1**は指定緊急避難場所、**K0**は指定避難所、**K1**は福祉避難所となっており、裏面の地図内に記載されているものを抜粋して掲載しております。すべての避難施設については、「**せたな町防災ハンドブック**」または**せたな町ホームページ**をご確認ください。

番号	地区	施設名	住所
<b>K1</b> <b>K1</b> <b>K1</b>	北檜山区	せたな町民ふれあいプラザ	北檜山区徳島 8-1
<b>K2</b> <b>K2</b>		せたな町青少年女性研修所	北檜山区北檜山 113
<b>K3</b> <b>K3</b>		温泉ホテルきたひやま	北檜山区徳島 4-16
<b>K4</b>		北檜山スポーツ公園グラウンド	北檜山区北檜山 125-1
<b>K5</b>		せたな町高齢者センター(グリーンパレス)	北檜山区徳島 49-1
<b>K6</b>		狩場葬苑	北檜山区徳島 554-2
<b>K7</b>		せたな町民体育館	北檜山区豊岡 212-2
<b>K8</b> <b>K6</b>		せたな町青少年センター	北檜山区豊岡 212-2
<b>K9</b>		せたな町真駒内球場	北檜山区豊岡 237-1
<b>K10</b> <b>K4</b>		北檜山小学校	北檜山区豊岡 200
<b>K11</b> <b>K5</b>		北檜山中学校	北檜山区豊岡 233-1
<b>K15</b>		愛知集落センター	北檜山区愛知 837
<b>K16</b>		旧愛知小学校	北檜山区愛知 837
<b>K12</b> <b>K9</b>		丹羽活性化センター(水仙パレス)	北檜山区丹羽 5-7
<b>K13</b>		旧玉川小学校	北檜山区丹羽 1-5
<b>S1</b> <b>S1</b> <b>S1</b>		瀬棚区	瀬棚総合福祉センターやすらぎ館
<b>S2</b> <b>S2</b>	瀬棚ふれあいセンター		瀬棚区共和 590-4
<b>S3</b> <b>S3</b>	瀬棚小学校		瀬棚区本町 513-1
<b>S4</b> <b>S4</b>	瀬棚中学校		瀬棚区共和 404-1
<b>S5</b>	せたな町 B&G 海洋センター体育館		瀬棚区本町 559
<b>S6</b>	せたなスポーツ広場		瀬棚区本町 559
<b>S7</b>	三杉球場		瀬棚区本町 559
<b>S8</b>	瀬棚町民センター		瀬棚区本町 638
<b>S9</b>	瀬棚老人と母と子の家		瀬棚区本町 767
<b>S10</b>	瀬棚水産物保管作業所		瀬棚区三本杉 69
<b>S11</b>	共和生活改善センター	瀬棚区共和 312	

## 防災情報

### テレビ・ラジオの防災情報

#### ●テレビ

##### テレビのdボタン

地上デジタル放送のデータ放送から防災情報を確認できます。

#### ●ラジオ

放送局	周波数
北海道放送 (HBC)	1098
札幌テレビ放送 (STV)	882
NHK 北海道第1放送	1161
NHK 北海道第2放送	1539
AIR-G (FM 北海道)	88.8
NHK FM 北海道	86.0

### 災害時の伝言サービス

#### 1171 災害用伝言ダイヤル

災害発生時は、安否確認、問合せなどの電話が爆発的に増加し、電話がつながりにくい状況が続きます。NTTでは、災害時に限定して利用可能な「災害用伝言ダイヤル(家庭などの固定電話番号を入力し、メッセージを録音・再生できるサービス)」を提供しています。(一般電話、携帯電話、PHSから利用できます。)

#### 携帯電話各社の災害用伝言板

携帯電話やスマートフォンを利用して安否を登録・確認できるサービスです。大規模な地震や風水害などで被災地との連絡が困難になった場合に災害伝言板が開設されます。①各社トップページに表示される「災害用伝言板」を選択する。②伝言を登録する場合は「登録」を選択し、現在の状態やコメントを直す。伝言を確認する場合は「確認」を選択し、安否確認したい人の携帯電話の番号を入力して検索する。

### インターネットの防災情報

#### ●気象庁

##### レーダー・ナウキャスト(降水・雷・雹)

レーダー観測などを基に、降水、雷、雹の予報を提供。  
<https://www.jma.go.jp/radnowc/>

##### 降水短時間予報

局地的に短時間で降る雨の予報を30分間隔で6時間先まで提供。  
<https://www.jma.go.jp/kakotan/>

##### 指定河川洪水予報

河川の増水やはん濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるよう、指定河川の水位または流量を示した洪水の予報を提供。  
<https://www.jma.go.jp/flood/>

#### ●せたな町

##### せたな町ホームページ

防災ハンドブックなどの総合防災情報を掲載しています。  
<https://www.town.setana.lg.jp/>

#### ●北海道

##### 北海道防災情報

北海道において発令されている防災情報を提供。  
パソコン/スマートフォン  
<http://www.bousai-hokkaido.jp/>

##### 携帯電話

<http://l.bousai-hokkaido.jp/>

##### 北海道の防災情報をメールで受信することができます!

北海道防災情報トップページからパソコン/スマートフォンの方は「メール配信登録方法」を、携帯電話の方は「防災情報配信登録」を選択し、画面に従って登録すると、指定した情報が発表されるとメールが配信されます。

#### ●国土交通省

##### 川の防災情報

リアルタイム雨量・水位の情報を提供。水防警報、洪水予報やダム放流通知。  
<https://www.river.go.jp/81.html>

##### 北海道地区道路情報

道路通行止めの実施箇所や発令中の警報注意報を掲載。昨の現状をカメラ映像で見ることができている。  
<http://www.jartc.hnd.hkt.mlit.go.jp/>

##### ●その他の道路情報

##### 道路交通情報 NOW!!

現在の道路交通情報を5分おきに提供。  
<http://www.jartc.go.jp/>

##### ●北海道の道路情報総合案内サイト

道路交通情報・気象情報・防災情報などが総合的に掲載されている。  
<http://northern-road.jp/navi/>

## 地震の心得

### 揺れの大きさと想定される被害

震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強
かなりの恐怖感がある。花瓶などの座りの悪い置物が倒れることがある。	多くの人が身の安全を図ろうとする。棚にある食器類や書籍が落ち、固定していない家具が移動することがある。	多くの人が行動に支障を感じる。重い家具や自動販売機が倒れることがある。	立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する。	立っていることができず、はわないと動けなくなる。耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが増える。

### 地震直後に気をつけること

**地震発生** ~2分

**グラッと来たらまず身の安全の確保**

「地震だ!火を消せ!」といわれ続けてきましたが、現在、LPガスは震度5弱以上の揺れを感知すると自動的に火が消えるようになっています。大きな揺れの中、コンロの火を消そうとすると、高温の湯や油が飛び散ってやけどをする場合があります。大きな揺れの最中は「何もしない」ことがほとんどで、強い揺れを感じたら、まずは自分の身を守ることに専念しましょう。

**2分~5分**

**揺れがおさまったら火の始末・出口の確保**

揺れがおさまったら、火の始末を行います。出火しても炎が大きく燃え上がるまでには2~3分の時間があるため、被害を拡大させないために小さい火のうちに消し止めることが大事です。必ず消火器を備え、すぐに使用できるように置いておきましょう。消火器の使用方法は、日頃から確認しておきましょう。また余震に備え、ドアを開けるなど出口の確保を行います。

**5分~10分**

**わが家の安全確認・避難の準備**

家族や隣近所の安全を確認しましょう。火が出ていたら大声で知らせ、協力して消火しましょう。ラジオなどで情報を収集し、余震で被害拡大のおそれがある場合は、すぐに避難を開始しましょう。避難する場合は、電気のパネルを落としたり、ガスの元栓を閉めてから避難しましょう。外出中の家族のために避難先や安否情報を書いたメモを残すことも大切です。

## わが家の地震対策

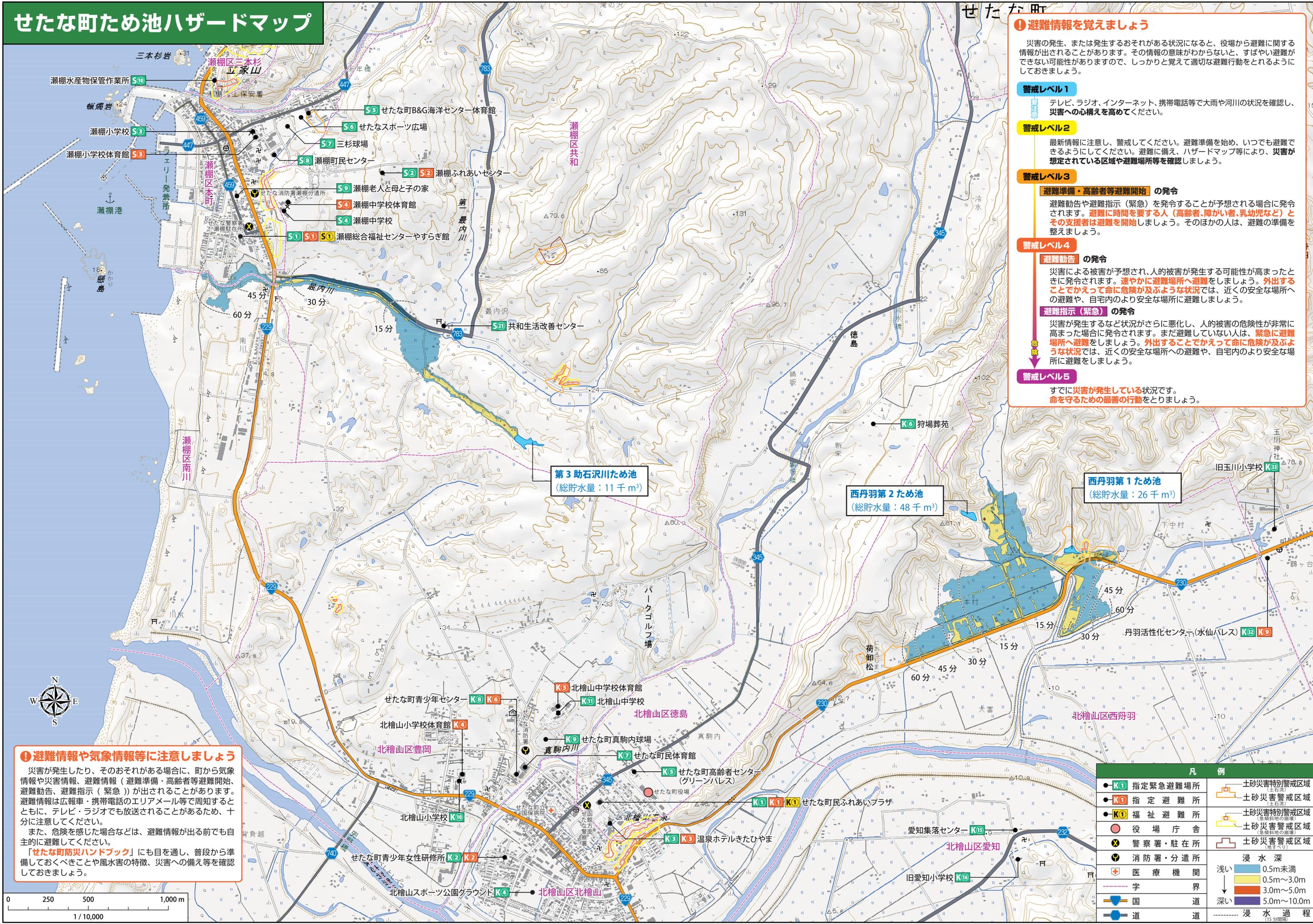
### 家の中の安全対策

- 家の中に逃げ場としての安全な空間を作る。部屋がいくつかある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめておく。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えする。
- 寝室、子供やお年寄りのいる部屋には家具を置かない。就寝中に地震に襲われると危険。子供やお年寄り、病人などは逃げ遅れる可能性がある。
- 家の中でケガをしない対策を。食器棚等の転倒によってガラスが散乱する場合があります。リビングや寝室等にスリッパなどを用意しておく。
- 安全に避難するため、出入口や通路にもものを置かない。玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいらぬものを置くこと、いざというときに出入口をふさいでしまうことも。

### 家具の転落、落下を防ぐポイント

- タンス・本棚**  
L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつまぎ目を金具でしっかりと連結しておく。
- 食器棚**  
L字金具などで固定し、扉には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下に、軽い食器は上の方に置く。扉が開かないようには金具をつける。
- 照明**  
チェーンと金具を使って数か所止める。蛍光灯は蛍光管の高端を耐熱テープで止めておく。
- 冷蔵庫**  
2ドアの場合は、扉と扉の間に針金を巻き、金具で固定する。
- テレビ**  
転倒防止レールなどでテレビ台とテレビを固定したり、粘着パッドをテレビの足に貼り付けて固定する。
- ピアノ**  
本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。

# せたな町ため池ハザードマップ



### ① 避難情報を覚えましょう

災害の発生、または発生するおそれがある状況になると、役場から避難に関する情報が出されることがあります。その情報の意味がわからないと、すばい避難ができない可能性がありますので、しっかりと覚えて適切な避難行動をとれるようにしておきましょう。

**警戒レベル1**  
テレビ、ラジオ、インターネット、携帯電話等で大雨や河川の状況を確認し、災害への心構えを高めてください。

**警戒レベル2**  
最新情報に注意し、警戒してください。避難準備を始め、いつでも避難できるようにしてください。避難に備え、ハザードマップ等により、**災害が想定されている区域や避難場所等を確認**しましょう。

**警戒レベル3**  
**避難準備・高齢者等避難開始**の発令  
避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合に発令されます。**避難に時間を要する人（高齢者、障がい者、乳幼児など）とその支援者は避難を開始**しましょう。そのほかの人は、避難の準備を整えましょう。

**警戒レベル4**  
**避難勧告**の発令  
災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まったときに発令されます。**速やかに避難場所へ避難**をしましょう。**外出することで命に危険が及ぶような状況**では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

**避難指示（緊急）**の発令  
災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令されます。まだ避難していない人は、**緊急に避難場所へ避難**をしましょう。**外出することで命に危険が及ぶような状況**では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

**警戒レベル5**  
すでに災害が発生している状況です。**命を守るための最善の行動**をとりましょう。

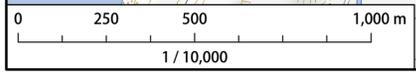
### ② 避難情報や気象情報等に注意しましょう

災害が発生したり、そのおそれがある場合に、町から気象情報や災害情報、避難情報（避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急））が出されることがあります。避難情報は広報車・携帯電話のエリアメール等で周知するとともに、テレビ・ラジオでも放送されることがあるため、十分に注意してください。

また、危険を感じた場合などは、避難情報が出る前でも自主的に避難してください。

「**せたな町防災ハンドブック**」にも目を通し、普段から準備しておくべきことや風水害の特徴、災害への備え等を確認しておきましょう。

凡例		
● K0	指定緊急避難場所	土砂災害特別警戒区域
● K1	指定避難所	土砂災害警戒区域
● K2	福祉避難所	土砂災害特別警戒区域（急傾斜地の崩壊）
●	役場庁舎	土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）
●	警察署・駐在所	土砂災害警戒区域（地すべり）
●	消防署・分遣所	浸水深
●	医療機関	浅い 0.5m未満
—	字界	0.5m~3.0m
—	国道	3.0m~5.0m
—	道	深い 5.0m~10.0m
—	道	浸水過程（15分間隔）



測量法に基づく国土地理院承認（複製）R2JHF645 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。